

「シキミ廃棄物を利用したリラックス用アロマ製品」研究部会

株式会社村田 井内区人・空・棚田を生かす会 愛媛大学、愛媛県産業技術研究所

概要

近年の価値観の多様化、細分化、また、慣習の形骸化に伴い、葬儀業においてもニーズが変化してい中、「終活」、「家族葬」等の増加、また、葬儀に使用する品（線香、焼香、骨壺等）もオリジナル性があるものが求められています。今回、産官学民が連携し東温市井内地区のシキミ未利用部分（伐採時に発生する枝・葉）の有効利用を目的としたシキミ線香の開発に取り組みました。

産： **村田葬儀社**
M U R A T A



目的

民：井内区人・空・棚田を生かす会



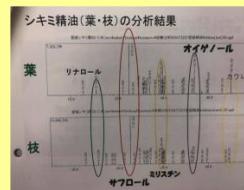
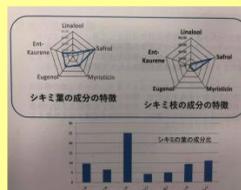
江戸末期、北川徳次郎が推奨して栽培が始まった井内地区地域資源

官：愛媛県産業技術研究所



内容

学：愛媛大学



精油測定装置（水蒸気蒸留）でシキミ精油採取⇒ GC/MS分析⇒ サフロール、ユーカリプトロール、オイゲノール、リナロール等が固定



葉色素（鶯色）保持の乾燥条件検討（38℃で2日弱乾燥）⇒粉砕⇒80メッシュ（0.177mm）シキミ粉⇒線香試作（淡路梅薫堂株式会社）

今後について

シキミ未利用部分（伐採時に発生する枝・葉）を使用し「爽快感」、「フレッシュさ」をイメージさせる植物系香原料の線香を試作しました。今後、訴求力を持たせた市場展開を目的にシキミ線香品質分析、販売戦略（ロゴマーク・パッケージデザイン開発等）に取り組めます。

本研究は、ものづくり産業支援事業により実施しました。
「この事業は、中小企業地域資源活用等促進事業の助成金を活用して実施しています」